

第3回入札監視委員会会議録

1. 開催日時 平成26年2月7日（金）
午後3時30分～午後5時00分
2. 開催場所 高浜市役所 4階 第2会議室
3. 出席委員 委員長 児玉善郎（大学教授）
委員 丹羽重則（元市収入役）
委員 奥野暁（土地家屋調査士）
委員 吉田利美（市民代表）
4. 事務局職員 新美総務部長、竹内グループリーダー、鈴木主幹、藤田主任、毛利主事
5. 議事概要

（1）平成25年度 後期入札案件の検討について

平成25年度後期検討案件	13件
内 指名競争入札案件	6件
条件付一般競争入札案件	7件

主な質疑・回答

質問・意見	回 答
①道路橋りょう災害復旧工事 ②道路橋りょう災害復旧工事（再入札） 以上2件について一括検討 （工事：条件付き一般競争入札） ○応札者がいないということは何か大きな理由があるのですか。	○「採算が取れないと判断した。」「工期が短く難しいと判断したため。」「現場が大型のトレーラーが出入りするところで、通行止めにするのが難しい。」といった理由でした。

<p>○不調後に一者随契を締結した契約内容は、当初の入札時の内容と変更したのですか。</p> <p>○不調後に一者随契できるというのは制度的に何か決まっているのですか。</p>	<p>○設計金額は変更ありませんが、渇水期に入っておりましてので工期を3月末までに延ばしております。</p> <p>○競争入札を行っても入札者がいない場合には、地方自治法施行令で随意契約ができるとされています。</p>
<p>【審議結果】 この案件は、現場状況等により応札者が無く不調となり、市内業者と随意契約をすることとなったが、地方自治法施行令で随意契約ができる場合に該当するため、問題なしとされた。</p>	
<p>③小学校校舎窓ガラス落下防止工事その1 ④小学校校舎窓ガラス落下防止工事その2 ⑤中学校校舎窓ガラス落下防止工事 以上3件について一括検討 (工事：条件付き一般競争入札)</p> <p>○資格要件に市内業者には総合評点の制限なしとあるが、準市内業者や市外業者は参加できるのですか。</p> <p>○同じ一者が落札しているということについて何か原因があるのですか。</p>	<p>○2500万円未満の建築一式工事については、市内業者のみ参加できることになっております。</p> <p>○参加可能な市内6者の内、4者は土木工事の会社であることと、年度末に近い時期の入札で作業員の確保が難しい時期になっていたとことが原因と考えられます。</p>

<p>【審議結果】 これらの案件は、いずれも2者での入札となり、同じ落札者となる結果であったが、参加可能な市内業者のうち建築関係の業者が少数であったことと、作業員の確保が難しい時期であったことが考えられ問題なしとされた。</p>	
<p>⑥吉浜小学校特別教室設置工事 (工事：条件付き一般競争入札)</p> <p>○入札参加資格要件として市内、準市内、市外業者が対象であったにもかかわらず、応札業者が1者だったのですが、参加可能業者は何者ですか。</p> <p>○応札業者が1者だった理由についてどう考えていますか。</p> <p>○設計段階において資材や人件費の高騰などは考慮して設計しているのですか。</p>	<p>○21者です。</p> <p>○教室設置工事のため、応札可能な業者が限定されたのかもしれませんが。また、工期が3カ月半と若干短期間であったことや作業員の確保が困難であったことなどが原因ではないかと考えております。</p> <p>○県の基準に基づいて行っております。労務単価の引き上げについての通達がありましたので、順次引き上げていく方向になっています。</p>
<p>【審議結果】 この案件は、応札業者が1者であったことや、地元工事での人材確保が困難になってきていることなどが原因で落札率が高くなった可能性が考えられた。今後の対応として、他の業者が応札しなかった理由等を把握する必要性についての提言がなされた。</p>	
<p>⑦JAあいち中央高浜北部支店跡施設（1階）改修工事 (工事：条件付き一般競争入札)</p> <p>○案件③～⑦まで建築一式工事案件ですが、各案件とも応札業者が1、2者であるため、なぜ応札しないのか確認が必要</p>	<p>○ここ数年建築一式工事案件数が少なかった現状があり、このような事態が表面化していません。</p>

<p>ではないですか。確認した結果、その原因が市側で対応できるものであれば、状況の改善が可能であると思います。</p>	<p>市内の建築一式登録業者は6者となっておりますが、そのうちの4者が土木一式工事専門であるという事であれば、土木一式工事と工期が重なった場合に建築一式工事に手が回らないということになります。今年度の結果をみると、業者からの聞き取りなどを行って実態を把握し、基準等を見直す必要があるかもしれません。</p>
<p>【審議結果】 この案件についても、前案件と同様に応札業者（2者）が少なかったことが高い落札率をもたらした一因ではないかと考えられた。そのため、業者への聞き取りなどから実態把握を行い、基準等を見直す必要性について示唆された。</p>	
<p>⑧高浜市子ども・子育て支援事業計画策定業務委託 (委託：指名競争入札)</p> <p>○予定価格の設定にあたって参考見積りは取られたのですか。</p> <p>○落札業者は他市で同様の業務を請負っているのですか。</p> <p>○落札金額が予定価格の 65.10%と低いですが、低すぎるとは思いませんでしたか。</p>	<p>○指名業者のうち、2者から参考見積りを取りました。そのうち、見積額の安かった業者の金額に基づき人件費等は県の単価表に当てはめ設計を組んで予定価格を決定しました。</p> <p>○碧南市で落札しております。愛知県内で3、4市請負っていると聞いております。</p> <p>○主に人件費と諸経費より金額が算出されますが、人件費は、ある程度必要でしょうから諸経費をどこまでみるかというなかで業者は、やれるという判断で応札したと考えております。現在業務上において特に支障はありません。</p>

<p>【審議結果】 この案件は落札率が非常に低いものであったが、近隣市で同様の案件を落札していることや諸経費を他業者より抑えたことが、要因ではないかと判断した。</p>	
<p>⑨電子計算機借上（戸籍） ⑩電子計算機借上（戸籍）（再入札） 以上2件について一括検討 （物品：指名競争入札）</p> <p>○再入札の通知はどのようにされますか。</p> <p>○参考見積りはどの業者から取られましたか。</p> <p>○1回目の入札が不調になった原因は何ですか。</p> <p>○2回目の入札の結果落札となった理由は何ですか。</p>	<p>○電子で通知がいきます。その際に1回目の入札の最低応札価格も通知されます。</p> <p>○1番札と2番札の業者から取っており、そのうち安価な1番札の参考見積りを予定価格としています。</p> <p>○確認したところ仕様についての齟齬があったとのことです。</p> <p>○齟齬があった部分について仕様の見直しを行いましたので、そのことにより落札されたと考えています。</p>
<p>【審議結果】 1度目の入札が不調になり再度入札を実施した結果落札された案件であるが、1度目の入札で不調になった理由については仕様についての齟齬があったためであり、その部分の見直しを行い再度入札に付した結果、落札に至ったことを確認した。</p>	
<p>⑪非常災害救助用毛布 ⑫災害対策用消耗品購入（その2） ⑬庁用器具購入（その2） 以上3件について一括検討 （物品：指名競争入札）</p> <p>○それぞれについて、参考見積りはどの業者から取られましたか。</p> <p>○⑪の毛布は使い捨てですか。また配布についてはどのように考えていますか。</p>	<p>○⑪については5番札の業者より取っています。⑫⑬については1番札の業者より取っています。</p> <p>○基本的には使い捨てとなりますが、今後は開封済みの物でも再度使えるようにす</p>

<p>○⑬の組立トイレについて、国から基準数は示されていますか。また組立について説明会等は予定していますか。</p> <p>○⑫⑬については1番札の業者から参考見積りをとっているとのことですが、その業者を選んだ理由は何ですか。</p> <p>○⑪についてはかなり落札率が低いですが、どのような原因が考えられますか。</p>	<p>るサービスも始まると聞いています。また配布については、被害の状況等を勘案しながら必要枚数を届けるようにしたいと考えています。</p> <p>○数について国から基準は示されておられませんので、各自治体の判断によります。当市においては5カ年計画を立て、その実現に向けて計画的に準備しています。組立については総合防災訓練等を活用して、市民の皆さんに体験をしてもらいます。</p> <p>○1番札の業者については近隣各市の実績が多々あり、当市においても契約実績が多くあるからです。</p> <p>○企業努力によるものと考えています。2番札の業者も比較的安価な値段で応札していますので、競争性が発揮された結果このような落札率になったものと考えています。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>これらの案件はいずれも防災関連用品の購入案件で、⑪のみ低い落札率になっているが、業者間の競争性が発揮された結果このような低い落札率になったものと判断した。</p>	

(2) その他

・落札率の推移について

近隣5市の状況を調査した結果、高浜市だけが極端に高かったり低かったりということはなく、平均的な落札率であった。どの自治体においても23年度か25年度にかけて落札率は増加傾向にあることが示された。

・随意契約の状況について

件数においては格段の増加はないが、金額については増加していることが示された。